

恵山の火山活動解説資料（平成26年1月）

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気などの表面現象の状況（図1、図2-①）

Y火口の噴気の高さは火口縁上100m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

・ 地震及び微動の発生状況（図2-②③）

火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図2-④）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

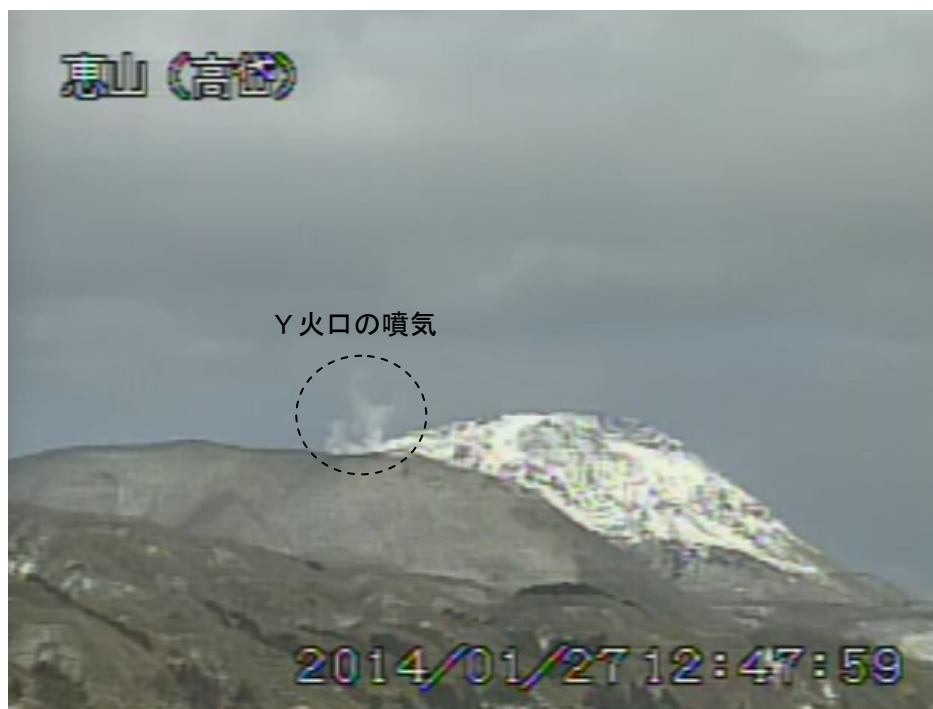


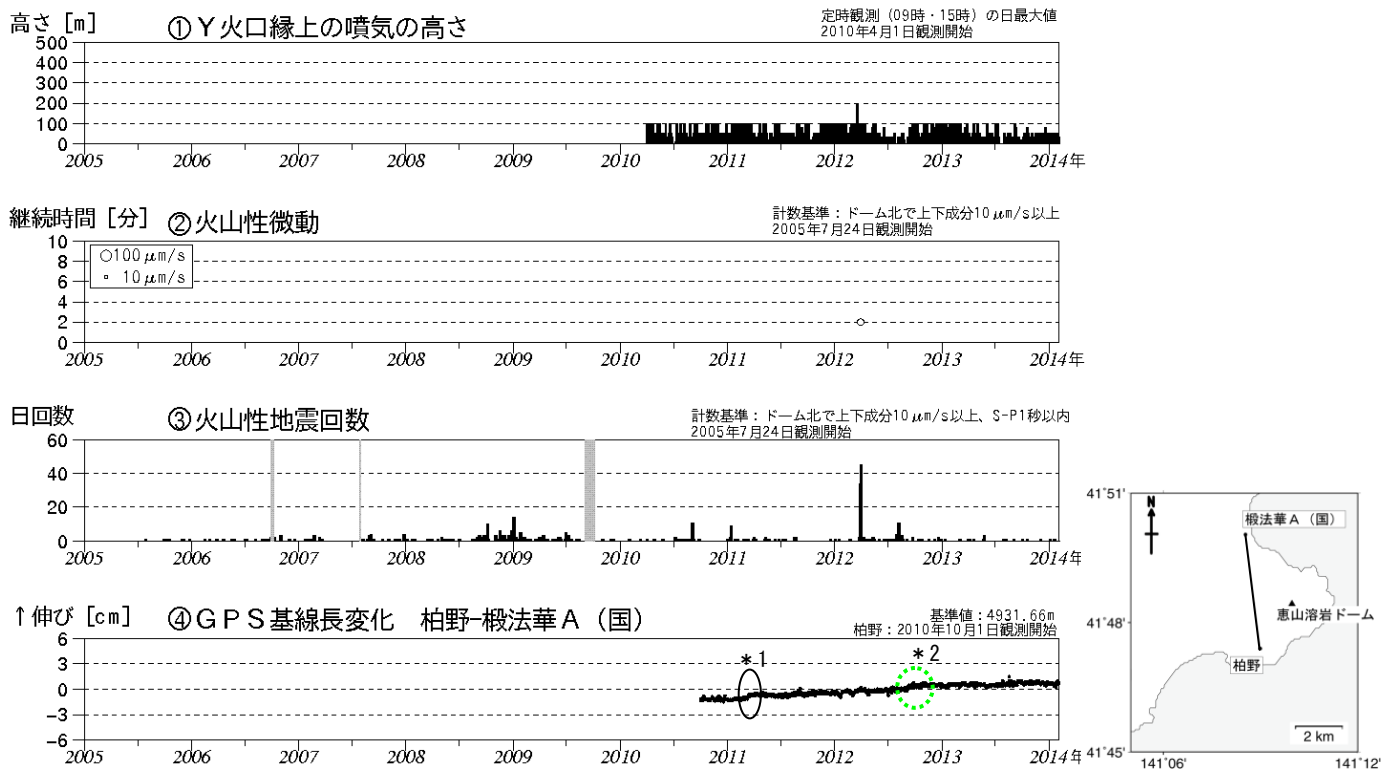
図1 恵山 西南西側から見た山頂部の状況（1月27日、高岱^{たかだい}遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

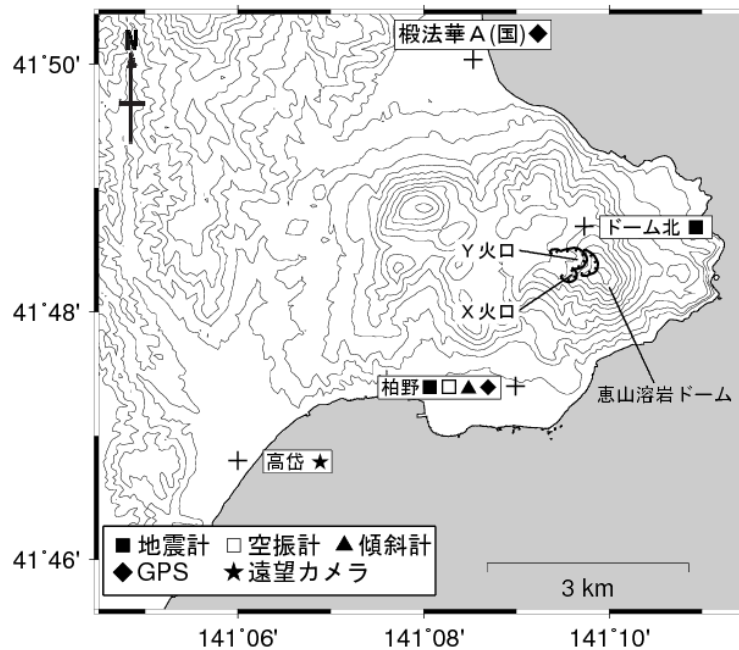
資料は気象庁のほか、国土地理院のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平23情使、第467号）。

次回の火山活動解説資料（平成26年2月分）は平成26年3月10日に発表する予定です。



- ・ 灰色の期間は機器障害のため欠測しています
- ・ ④のGPS基線は右図に対応しています
- ・ (国)：国土地理院
- * 1：楕円内の変動は、2011年 3 月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響によるものであり、火山活動によるものではありません
- * 2：緑点線円内の変動は、機器更新によるものです



- ＋印は観測点の位置を示します
気象庁以外の機関の観測点には以下の記号を付しています
(国)：国土地理院